

# 女優の中野さん、明日香村村長の森川さん招き



中野さん、森川さんを交えて行われたパネルディスカッション

## 渡来人の里フォーラム 700人が聴講

高麗郡建郡1300年記念事業の一環として、高麗郡の歴史と地域文化への認識を深めてもらうことを目的とした第12回「渡来人の里フォーラム」がひだかアリーナで開催された。奈良県明日香村村長の森川裕一さんと女優の中野良子さんを講師に招き、講演やパネルディスカッションが行われ、約700人が来場し耳を傾けた。主催は日高市、高麗郡建郡1300年記念事業日高市実行委員会、高麗1300、高麗浪漫学会。

森川さんは「明日香まる」で、飛鳥の魅力を紹介し「ごと博物館〜日本誕生の地 ながら高麗郡との歴史的つながりについて触れる」と

もに、明日香ワールドミュージアムの見どころや明日香まるご博物館づくり構想などについても紹介。また「足元からはまる幸せ」と題して講演した中野さんは、自身の見聞をもとに人の心の働きについて触れ、1300年前の人々に思いを巡らせ心の交流を図ることの大切さを強調した。

後半はパネルディスカッションとして、高麗神社宮司・高麗浪漫学会副会長の高麗文康さんがコーディネータを務め、森川さん、中野さん、谷ヶ崎照雄日高市長、高麗1300の大野松茂理事長の4人がパネリストとして参加し、悠久の歴史をどう学び、どう広めていくかなどをテーマに意見を交わした。

参加者は日高・飯能をはじめ、旧高麗郡域の市町や県外からも訪れ、「明日香村と高麗郡が歴史的につながっていたことに驚いた」「高麗郡の歴史を活かしたまちおこしに期待したい」などの感想が寄せられた。